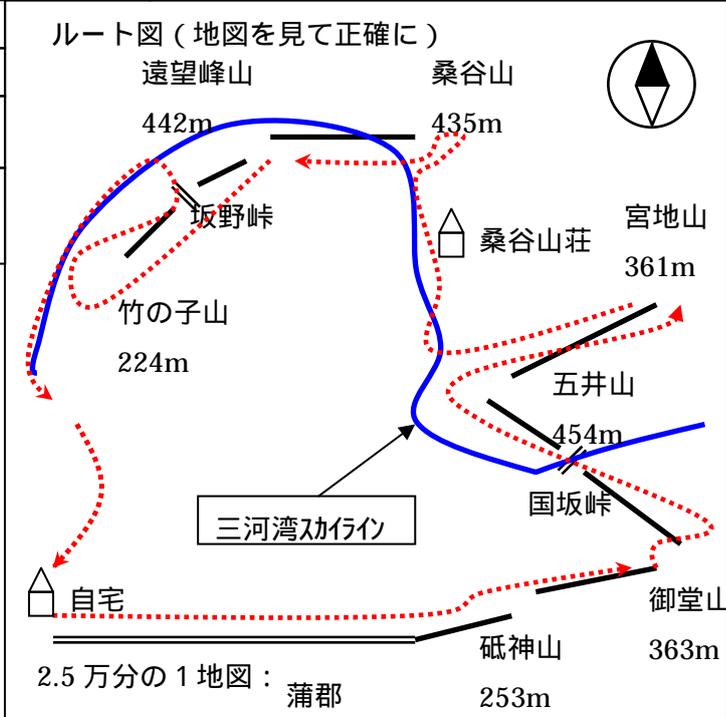


1 月度 <small>例会</small> 山行報告書 <small>個人</small>		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	2 / 9		
山 域	三河湾スカイライン周辺	山行日	11 年 1 月 22 日 (土)		
山 名	スカイライン全山縦走				

山行目的	マウンティンバイクで三河湾の景色を堪能する	コースタイム (天候 : 天気図記号)
------	-----------------------	-----------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



1/22(土) 晴れ
07:00 自宅発
08:00 豊岡登山口着
08:30 砥神山
08:55 ~ 9:05 御堂山
10:10 ~ :15 国坂峠
10:35 ~ :45 五井山
11:40 ~ :50 宮路山
13:10 ~ :20 鉢地トノ上
13:50 ~ 14:00 桑谷山荘
14:25 桑谷山
14:40 ~ :50 遠望峰山
15:10 坂野峠
15:55 ~ 16:05 竹の子山
16:40 自宅着



山行報告 7 時に、自宅をマウンティンバイクで出発する。蒲郡市豊岡町の登山口 8 時着。急登の石段を自転車
を担いで登る、砥神山西峰 8:30 着。双耳峰の東峰で 3 人の登山者と話をする。結局この 3 人とは、五井
山までは、抜きつ抜かれつのレースとなる。御堂山で休憩し最初の三河湾の景色を見る、風は寒いが天気
快晴。登山道のアップダウンを繰り返しながら、国坂峠へ向かう、時々自転車に乗れるが、ほとんどは、
押すか、担ぐしかない。国坂峠からは地蔵群のある急坂で肩が痛くなる、林道に出てから、雪で凍結した
道をひたすら押して歩き、五井山 10:35 着。宮路山までは、平坦な登山道でたくさんの登山者とすれ違い、
自転車走行率は 20% ぐらいか、宮路山 11:40 着、今日一番の人出 30 人ぐらい。雪道を駐車場まで慎重に
下り、やっとここからが、マウンティンバイクの活躍、林道を快適に走り、13 時に初めてスカイラインに乗り入れる。ア
スファルト道路全面凍結でほとんど押し歩き、北風強く体感温度氷点下で体が震える。桑谷山荘下の日だまりで
やっと暖が取れる。レーダトーム直下で自転車を置き、藪こぎ 5 分で 1 等三角点桑谷山 14:25 着。建物がじ
ゃまで、1 等の価値なし、人影もなし。自転車乗車率 50% で遠望峰山 14:40 着。今日一番の三河湾展望

ここから、雪もなく快適に坂野峠まで一期に走り、道路わきに自転車
を置く。薄い踏み跡の尾根を藪こぎぎみに登り、5 分 7 分目、毎年竹の
子堀する竹林のピーク三角点 224m に 15:55 着、雑木で視界 0 だが、
達成感は十分ある。自転車の置いてあるスカイラインまで戻る。後は、いつ
もの通いなれた JR 三ヶ根駅経由で自宅 16:40 着、自前小旅行の完結。

リーダー所見 以前から自宅から自転車を利用した、幸田町の三角
点めぐり (12 箇所) をちょこちょこやっており、今回が集大成の三河
湾スカイライン周辺全山縦走であった。二三日肩が腫れるほどの痛みがのこ
ったが、達成感もあり、低山と言えども、なかなかいい思い出になっ
た。まだ、自転車の肩当などに工夫の余地があると思う。

フリースペース

結
遠くへは行けぬ身の上この山をやる
沖
仙

転
母が手本ほつとかりようか義父介護

承
枯れ野原とほねツワモノ夢のあと

起
五井の雪思ふことあり歩をとめる

確認
(リーダー)
中
11/02/07
山
作成
(報告者)
中
11/02/08
山